



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針
できることから始めてみましょう
「クラブの改革」と「人道奉仕」
会長 大島 恒彦

第2842回
4/6(金)

4月第1例会

点鐘:12:30

テーマ 「こころの電話について」

鯖江こころの電話

卓話 山本ゆきよ様・勝木美津子様

第2843回
4/13(金)

4月第2例会

点鐘:12:30

テーマ 「福井を日本のウィーンに！」

concerto(株)

卓話 山本 晴香 様

第2844回
4/20(金)

4月第3例会

点鐘:12:30

テーマ 未定

卓話 山本 典子 氏

四つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率73.8%

4/6(金)
第2842回
例会報告

注:4/13・4/20の例会場は
鯖江商工会議所 4階大ホールです

鯖江商工会議所 4階大ホール

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
僕 の RC、私 の RC、み っ なの RC
会 長 の 時 間
結 婚 ・ 誕 生 ・ 勤 続 祝 い
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「奉仕の理想」

瀧谷えみ子ソングリーダー

僕のRC、私のRC、みんなのRC



梅田 吉臣 会員

父が入会していた影響で、世間を知るために入りました。最初は、お茶くみをさせられまして、お茶の入れ方から、出すタイミングが季節ごとに違う事を習いました。とにかく辛抱していたら、いつの間にか20何年かが経ちました。また、職種の違う人と話し合う機会があっ

ていろいろな勉強もさせていただき、今回鯖江さんと一緒になって益々視野が広がる事と楽し

みにしております。私どもの会社の中では、RCに入ってから、4つのテストの後に、祖先を大切にしているかどうかを加えて唱和しています。トイレのスリッパくらいは、きちっとそろえる事を実践しています。

会長挨拶



酒井 芳則 副会長

あすかRCから輩出された中川基成次年度ガバナーの事をお話しします。「ロータリーを学び、実践し、発信しよう;Enjoy Rotary」をスローガンに掲げられております。

- 1.学び:ロータリーは、その中核的価値観である「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」を尊び、学ばんとする様々な職業分類のリーダーの集まりであります。様々な職種のリーダーである人々との出会いの中で、私たち人生にとり大いなる知恵やまさに大切に有益な情報やヒントをえることができるのです。自分の人生を豊かにする場所、自分を高める場でもあります。
- 2.実践:学びは行動を伴ってこそ意味を成します。自分の知識を職場で、社会奉仕で、世界平和で、青少年奉仕で、価値を共有する友で、超我の奉仕を実践することで、自らのそして周りの人々の人生を豊かにすることができます。
- 3.発信:私たちロータリアンは、最も身近なところからロータリーのすばらしさや価値を伝達していきたい。家族や友人や職場や地域社会の人々に対して、ロータリーの良さを伝えていきたい。様々な情報が氾濫する世の中にあって、その価値観や使命を共有することができる人々の輪と奉仕の輪を広げ、次世代に息吹を吹き込みましょう。

結びに、松尾芭蕉の俳諧理念・哲学「不易流行」は、不変の真理の本質であります。さあ、ともにロータリーを学び、実践し、発信し、大いにロータリーを楽しみましょう。

結婚祝い



梅田 吉臣 会員

誕生祝い



窪田 健一 会員
小部 隆充 会員
瀧谷 えみ子 会員

勤続表彰



木村 明 会員
小部 隆充 会員
橋本 政宜 会員

次年度報告



牧野 友美 次年度幹事

次年度の委員長の方に、年計画並びに予算計画をお願いしています。今の所提出は3名の方だけです。5月には冊子を作りたいと思いますので、早急にお返事いただけますようお願いいたします。また、会計の大橋さんと、印刷の笹尾さんには大変お世話になります。どうぞよろしくお願ひします。

鯖江こころの電話

卓話

山本ゆきよ様・勝木美津子様

テーマ

「こころの電話について」



「鯖江こころの電話」は、活動を初めて30年の歳月を重ねました。当時各方面で活動していた女性が、今までの経験を生かして、何か社会貢献できることはないだろうかと考えた自主的な集まりが、その母体となりました。日本は昭和35年頃からの急速な経済成長で、一見幸せが約束されたかのように思いましたが、何故か地域が、家庭が荒れはじめたのです。心のすさんだ、苦しい思いをしている人たちに寄り添う活動をしようと考えて立ち上がったのが「鯖江こころの電話」です。その草分け的存在のリーダーは、志を高く持ち会員の結束を図り、真剣に研鑽を積み、電話相談に取り組みました。登校拒否の子どもを持つお母さんの訴え、夫の不貞に苦しむ妻の訴え、明日の生活もおぼつかない貧困に苦しむ人、多岐に亘る相談に会員はどう応えればよいか、研修に研修を重ね相談活動につなげました。こうした私たちの活動を指導してくださったのが田中健一先生でした。

田中先生がカウンセリングの学びのバイブルとして大切にされていたのはカール・ロジャーズの理論でした。『人間は誰もが成長し、発展し、適応へと向かう資質を有している』というロジャーズの人間観がカウンセリングの基本だと考えます。それにあなた方は気づかなくてはならない。その気づきからカウンセリングが始まるのです。表面化している事に捕らわれず、訴えの内なる声に気づくこと、相手の気づきと共に、相談者もカウンセリングの過程で自分自身に気づいてゆく、その寄り添いがあなた方の大切な仕事です。闘病中であった先生の最後の教えとして深く心に刻みました。「木はまっすぐに伸びようとする→人間も伸びたいという本能がある。しかし折れたり消えたりしてしまう人に、伸びる力になってあげる、寄り添って木を支える。けっして枝葉にもっていつてはいけない。苦しみに気づき、心を開いてあげる。これは、先生がいつも言っておられた言葉です。

昭和61年発足より30年、会員の輪は広がり、「研修」と「相談活動」の2本

の柱は着実な歩みを続けていると思います。H28年7月に「30周年事業」として千葉県熊野神社宮司宮田修氏(元NHKアナウンサー)を迎え、講演会を開催し多数の参加をいただきました。

発足した昭和61年の相談件数は195件でしたが、平成3年では346件(郵貯6%金利が下がる)自殺者が21,000人にのぼり、平成16年にはさらに金利が下降し相談件数500件、自殺者34,427人となり、内閣府より非常事態宣言が出されるまでとなりました。平成21・22年度に、「自殺防止対策事業」として厚生労働省より交付金が支給され、広く一般の方にも研修参加を呼びかけたり、啓発グッズにて「鯖江こころの電話」を周知する効果に役立てました。その後、平成24~28年の5年間「こころと命をまもるために」というテーマのもと、厚生労働省より自殺防止活動への助成金を受け、「自殺防止大会」という形で事業を5年連続で行ってまいりました。いのちの大切さを呼びかけ、身近なところで助けを求めている人に気づき、援助の手を差しのべることができるようにと多くの人々に呼びかけました。5回の自殺防止大会の後、「鯖江こころの電話」の受信件数が増え、平成29年では千件を超える相談がありました。

会員は30人近く、会費は年間2000円/1人の厳しい財政ですが、毎月研修を行い、常に新しい情報を取り入れるよう努力しています。自殺防止大会の後には、毎日電話が途切れることなくかかるようになり、ただ話を聞いてあげるだけでしたが「聞いてもらってありがとう、これで生きられます」と言われ、『ゲートキーパー』(門番)の役割は『じっと悩みを聞いてあげる』が大切だと実感しました。

鯖江北RC様には、長年ご支援をいただきありがとうございます。鯖江RC様と合併されたと聞きまして、鯖江RC様には鯖江北RC様からの引き続きのご支援をいただけますよう、よろしくお祈りします。



川手 博明 幹事

大島会長のお父さんの容体が悪いので、RCの方は皆でアシストしますので、看病を優先してくださいと伝えました。

8日の地区大会日程ですが、バスは7:30にオリエント眼鏡(株)さん出発⇒鯖江商工会議所7:50出発です。大島会長から寸志を預かっていますので、酒井副会長には、コンビニ等でお楽しみ物購入、バス長牧野副幹事はみどりやさんに昼食弁当を取りに行ってください。「みやこめっせ」から「ウェスティン 都ホテル」までシャトルバスが運行していますが、歩いて会場へ行かれても結構です。また、車中で協議いただきたいのは、最後まで居るか、少し早めに帰るかです。懇親会は19:00までなので、一斉に帰るとなると混雑で鯖江着は23:00位になりそうです。

岩尾会員が10年以上の間、丹生高校外部アドバイザーとしておられます。交代の時期ですので、笠原会員を後任にお願いしております。

3月20日~24日バりに会長と行ってきました。中身につきましてはチューブを見ていただければわかると思います。メガネは総数1075個入っており、補助金事業として500個、残り575個はロットを大きくして発表したい思いで無償で集めたメガネを贈りました。理事会でも半分ずつ贈ればよいのでは、という意見もありましたが、市販価格で2000万円以上のものを免税・無償で贈る事の難しさはそうしたようなものがありまして、在インドネシア領事館に3回、認証を取りに行きました。領事館の方でも、インドネシア財務省、インドネシア商務省、通関事務所等、いろんな所の認証作業を得ようやく物が出るという所まで来ておりますので、2回に分けると同じ苦労が必要となります。ノウハウの無い中、2500地区の支援を受け、書類をそろえて、日本政府も動かして、やっとできた事業です。次年度におかれましては、開けた道でございますので、もしも、グローバル補助金をお考えでありましたら、ご検討いただければと思います。もうすでにメガネ枠1075個の所有権はタマン・クタRCになっております。こちらから支援するにしても、再度話し合うなどの筋を通して頂きたいので、執行部でよく話し合っていたくことを望みます。グローバル補助金の事、現地でのどのような支援が必要かという事を、伝えることが出来ますので、ご検討いただけたらと思います。

2017~18年度 RI第2650地区
地区大会
登録者総数2,802名
鯖江RC登録者数30名
2018年 4月7日(土)・8日(日) 京都市勧業館みやこめっせ・ウェスティン都ホテル京都

ここにBOX報告

酒井 芳則	会員	勝木様山本様の卓話を楽しみに、心の電話の話しを聞かせていただきます。	
牧野 友美	会員	こころの電話頑張ってください	
橋本 政宣	会員	勤続表彰を頂いて こころの電話の卓話に期待して	
瀧谷 えみ子	会員	誕生日をいただいて 山本様勝木様をお迎えて	
小部 隆充	会員	"	
窪田 健一	会員	誕生日を頂いて	小計 ¥ 29,000
黒田 敏夫	会員	よい気候になりました	累計 ¥ 1,078,000
大橋 良史	会員	少し良いことがありました	
笹尾 昌敬	会員	長期に欠席をしていました。 申し訳ございません。	
梅田 吉臣	会員	結婚祝いを頂いて 地区大会参加しますが途中退席します	
吉田 俊博	会員	山本さんの卓話を楽しみに いいことがありますように	
佐野 直美	会員	早退します	
帰山 明朗	会員	"	

日本事務局からのお知らせ
2018年4月のレートは、1ドル=104円です
(3月レート適用は、3月1日(木)以降に弊局口座へ着金対象)